



平成26年2月から3月にかけて、食と健康、生活面から皆さまの健康

「かんほきょう 気軽に楽しく 健康づくり」

健康長寿めざし公開講座

健康長寿をサポートするため、「気軽に「楽しく」をテーマに公開講座を開催しました。

この公開講座は、県民の「元気で長生き」を支援する「健康長寿支援事業」の一環で実施し、「かんほきょう 気軽に楽しく 健康づくり」と題して、広島県公衆衛生会館などで6回開催し、県内各地から延べ154人が受講しました。

講師には、広島大学大学院 花岡秀明教授や(株)タカキベーカーリー品質管理部 大西博司部長など、さまざまな専門家を招き、「日本茶と健康」、「パン食と健康」、「将来の生活設計」、「介護予防」など、私達の生活に密着した「健康長寿」に関わるテーマを興味深くわかりやすく講義してもらい、充実した時間を持つことができました。

本講座は好評につき、平成26年度も引き続き県民の皆さまの「健康

健康寿命を延ばすための介護予防講座(右)、お肌のしわ、たるみに効果のあるマッサージ法を実践したエイジングケア入門(左上)、継続的な運動習慣をつける健康体操入門(下)



～平成26年度 公開講座のお知らせ～

4月から6月にかけて公開講座「かんほきょう 気軽に楽しく 健康づくり」を開催しております。講座のテーマや日時、開催場所などは、当協会HPからご確認ください。「かんほきょう」でご検索ください。

かんほきょう

検索

問い合わせ: 環境協 新事業開発課
電話: 082-293-1511 (代表)

長寿に役立つ公開講座を開催していく予定です。
(新事業開発課)

食の安全と安心のための講演会

平成25年度食のセミナー開催 環境協

食の安全安心をテーマに、毎年恒例となっている「食のセミナー」を2月12日に開催しました。当日は、行政や食品事業者など116名の方が参加してくださいました。

今年(公社)日本食品衛生協会の佐藤邦裕技術参事に「食品製造現場における異物対策について」と題し、食品苦情の第1位である異物混入をテーマに、混入事例や苦情概況、日常管理体制の構築についてご講演いただきました。

続いて、株高島屋MD本部品質管理室の木谷一成グループマネージャーに「高島屋における食の品質保証について」と題し、改善活動について「百貨店の危機管理体制や誤表示の現状を知ることができた」等の多くの感想をいただきました。



講演を熱心に聴く参加者

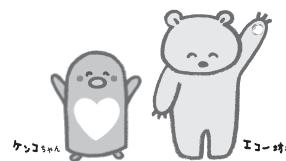
平成26年度 公衛協 専門研修のお知らせ

公衛協活動の活性化を図ることを目的に、公衆衛生推進委員の力量形成および専門的な技術の習得を行う研修会を、次のとおり開催する。対象は、市町公衛協および支部地区公衛協の事務担当者、教育担当者、広報担当者、その他必要と認められるもの。

各公衛協組織の組織力向上にご活用ください。事業概要や申し込みなどは、当協会または、市町公衛協事務局へお問い合わせください。

研修コース	開催日	開催場所	定員
基礎研修の 開き方	5月12日(月)	公衆衛生会館(広島市)	20名
		・基礎研修の講師の養成を目的に、実習を通して手法や内容学ぶ	
広報・ツール づくり	7月31日(木)	公衆衛生会館(広島市)	20名
		・公衛協をPRするためのツールの作成実習を通して、広報の目的や意義、内容を学ぶ。	
企画づくり	12月11日(木)～12日(金)	グリーンピアせとうち(呉市)	15名
		・企画づくりの実習を通して、事業企画の手法を学ぶ。	
野外学習の 開き方	6月3日(火)	POM府中市子どもの国/芦田川(府中市)	各20名
	6月5日(木)	川森文化・交流センター/滝山川(安芸太田町)	
		・屋外で実施する学習活動の企画・運営に関するノウハウを学ぶ	

平成25年度 地区衛生組織活動資金募集



通称

『環境・健康募金』

環境・健康募金(旧 健康感謝募金)は、昭和35年から実施し、平成25年度で54回目を迎えました。集まった募金は、募金委員会によって適正に配分され、各市町公衛協の活動資金として地域社会に役立てられています。

環境・健康募金
総額(円)

59,027,361



市町名	募金額(円)	達成率(%)
呉市	8,243,253	146.4
府中市	1,626,320	149.2
海田町	2,529,328	411.6
熊野町	1,462,450	280.0
坂町	397,900	139.6
江田島市	1,932,500	292.6
竹原市	1,763,200	271.5
大崎上島町	341,500	154.4
大竹市	2,611,050	412.1
廿日市市	3,408,346	217.7
廿日市市佐伯	417,796	170.4
廿日市市吉和	46,050	232.0
廿日市市大野	2,523,600	435.9
廿日市市宮島	210,300	460.7

市町名	募金額(円)	達成率(%)
安芸太田町	792,550	468.8
北広島町	1,120,150	266.9
安芸高田市	2,141,400	313.8
東広島市	4,456,652	114.2
三原市	1,840,860	84.1
世羅町	938,600	271.8
尾道市	4,639,450	142.5
福山市	9,127,365	93.0
府中市	1,114,323	127.4
神石高原町	368,050	175.4
三次市	2,314,088	194.1
庄原市	2,597,731	323.7
その他	62,549	-
合計	59,027,361	161.2

Q: 環境協配分金ってどのように使われているの?

A: 環境・健康募金は次のような割合で公衛協と環境協に配分され、公衛協活動に活用されています。 ※目標額は世帯数を元に設定

<配分方法>	<配分金の使途>
市町公衛協配分金	目標額の65% + 突破額
環境協配分金	目標額の25%
事務費配分金	目標額の10%

環境協配分金は全県の公衛協に関連する次の事業に充てられます。

- 公衆衛生推進手帖の作成・配布
- 推進委員養成に係る各種研修会の開催
- 全県共通事業(重点メニュー)の推進 など

市町別一覧表(平成26年3月末現在)

※この表は、平成26年3月末までに市町公衛協事務局から募金委員会に振込みのあった実績額を示しています。